

貸借対照表

令和 4年 3月31日

(単位 円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	(2,171,935,893)	(2,144,367,374)	(27,568,519)
有形固定資産	< 2,164,491,156 >	< 1,521,042,590 >	< 643,448,566 >
土地	332,980,000	332,980,000	0
建物	1,312,817,754	843,170,443	469,647,311
建物附属設備	197,916,156	90,147,532	107,768,624
構築物	99,510,958	25,008,137	74,502,821
教育研究用機器備品	48,551,486	57,497,399	△ 8,945,913
管理用機器備品	8,512,359	8,748,163	△ 235,804
図書	153,747,380	152,313,814	1,433,566
車両	10,455,063	11,177,102	△ 722,039
特定資産	< 0 >	< 600,000,000 >	< △ 600,000,000 >
第2号基本金引当特定資産	0	600,000,000	△ 600,000,000
その他の固定資産	< 7,444,737 >	< 23,324,784 >	< △ 15,880,047 >
電話加入権	489,920	489,920	0
収益事業元入金	206,027	14,827,294	△ 14,621,267
長期貸付金	3,991,790	5,271,790	△ 1,280,000
出資金	1,000,000	941,500	58,500
差入敷金保証金	1,757,000	1,794,280	△ 37,280
流動資産	(344,300,025)	(330,533,858)	(13,766,167)
現金預金	333,853,466	289,015,344	44,838,122
未収入金	7,664,016	39,162,979	△ 31,498,963
立替金	228,751	145,087	83,664
仮払金	15,000	272,165	△ 257,165
前払金	2,538,792	1,938,283	600,509
資産の部合計	2,516,235,918	2,474,901,232	41,334,686

(単位 円)

負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	(173,642,597)	(100,989,197)	(72,653,400)
長期借入金	80,520,000	0	80,520,000
長期未払金	22,399,172	30,138,428	△ 7,739,256
退職給与引当金	70,723,425	70,850,769	△ 127,344
流動負債	(419,859,161)	(397,096,201)	(22,762,960)
短期借入金	13,480,000	0	13,480,000
短期未払金	35,816,943	39,887,119	△ 4,070,176
前受金	359,733,600	341,027,700	18,705,900
預り金	10,828,618	16,181,382	△ 5,352,764
負債の部合計	593,501,758	498,085,398	95,416,360
純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	(4,064,131,362)	(3,937,653,638)	(126,477,724)
第1号基本金	4,004,131,362	3,277,653,638	726,477,724
第2号基本金	0	600,000,000	△ 600,000,000
第4号基本金	60,000,000	60,000,000	0
繰越収支差額	(△ 2,141,397,202)	(△ 1,960,837,804)	(△ 180,559,398)
翌年度繰越収支差額	△ 2,141,397,202	△ 1,960,837,804	△ 180,559,398
純資産の部合計	1,922,734,160	1,976,815,834	△ 54,081,674
負債及び純資産の部合計	2,516,235,918	2,474,901,232	41,334,686

(注記)

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金…金銭債権の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

退職給与引当金…私立大学退職金財団に加入する教職員に係る退職給与引当金については、期末要支給額89,464,000円の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額を計上している。

新潟県私学振興会に加入する教職員については、期末要支給額41,714,827円から新潟県私学振興会の給付金相当額を控除した額の100%を計上している。

(2) 預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金、仮払金、立替金、仮受金に係る収入と支出は、両建てで表示している。

2. 重要な会計方針の変更等

該当なし

3. 減価償却額の累計額の合計額

1,875,205,462 円

4. 徴収不能引当金の合計額

0 円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

担保に供されている資産の種類及び額は次のとおりである。

土地 262,987,000 円

建物 531,823,510 円

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 36,055,176 円

7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策
第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

8. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引
平成21年4月1日以降に開始したリース取引

リース物件の種類 リース料総額 未経過リース料期末残高

教育研究用機器備品 6,242,376円 3,759,380円

車 両 10,668,240円 8,867,650円